

がん教育

(11月4日)

11月4日(金)、高島市民病院院長先生の武田佳久先生を講師にお招きして、9年生を対象にがん教育を行いました。

がんとはどんな病気なのか、どう向き合うべきなのかをアニメーションを使ってわかりやすく解説していただきました。



がんは恐ろしい病気ではありますが、ただ無暗に恐れるのではなく、しっかりと向き合い科学的に対処することこそが大切であると、武田先生はおっしゃいました。

こうした科学的知見を、様々な活動を通して今後も伸ばしていきたいと思います。